

■ブース 6■

さろんの活動紹介

キーワード：哲学カフェ、読書会、体感型ワークショップ

さろん

さろん活動紹介：「さろん」は哲学カフェを中心に東京都内で活動する任意団体である。東京都千駄木近辺で開催されていた哲学カフェ（関東実験哲学カフェ）の参加者有志6名により、同カフェ閉会（2010年03月）に伴って同年10月に発足した。短期的には、以下のことを目指している。「活動に参加する人それぞれが、生活&人生の中で感じたこと、考えたいこと、考えなくてはいけないこと、を対話の場でわかち合い、深めていこう。深まる時も深まらない時も一緒にそれを観てみよう」。

主な定例の活動プログラムは次の通りである。さろん哲学（哲学カフェ）、朝さろん（読書会）、さろん工房（体感型ワークショップ）、メールニュース（独自広報）、非定例プログラム（特別イベント・親睦会）。さろん哲学では、「本当は大切かもしれないのに、忙しい毎日に追われ見落としがちな物事について、ゆっくり丁寧に話し合い考える」ことを狙いに据える。朝さろんは、「厳選した一つの本についてお互いの想いを語り合うことによって、一日のはじまりを変える」ことを狙っている。さろん工房は、「『考えること』と『作ること』をつなげることによって、いつもの世界に少し新鮮なできごとをもたらす」ことを狙う。メールニュースは、「活動状況や今後の予定を広報することによって当会をより身近に感じてもらい、さらに、今後の参加判断の一助とする」ことを意図している。非定例プログラムは「定例のプログラムとは異なる参加者の一面に触れ合うことによって、お互いの親睦を深める」ことを目的とする。

当会は、今年9月で創立6周年を迎えて7年目に突入する。これからさらに創立10周年までを見据え、①昨年10月に個人の力量に依存せず活動するためのルールとして会則を発効。②今年6月に体制強化として新規にスタッフ2名を増員。これらルール発効と体制強化の施策によって、今後もより安定した活動を継続して行きたい。

【さろん】

「さろん」は、哲学カフェを中心に東京都内で活動する任意団体。東京都千駄木近辺で開催されていた哲学カフェ（関東実験哲学カフェ）の参加者有志6名により、2010年10月に発足。哲学カフェの他にも、読書会や体感型ワークショップ等を主催する。